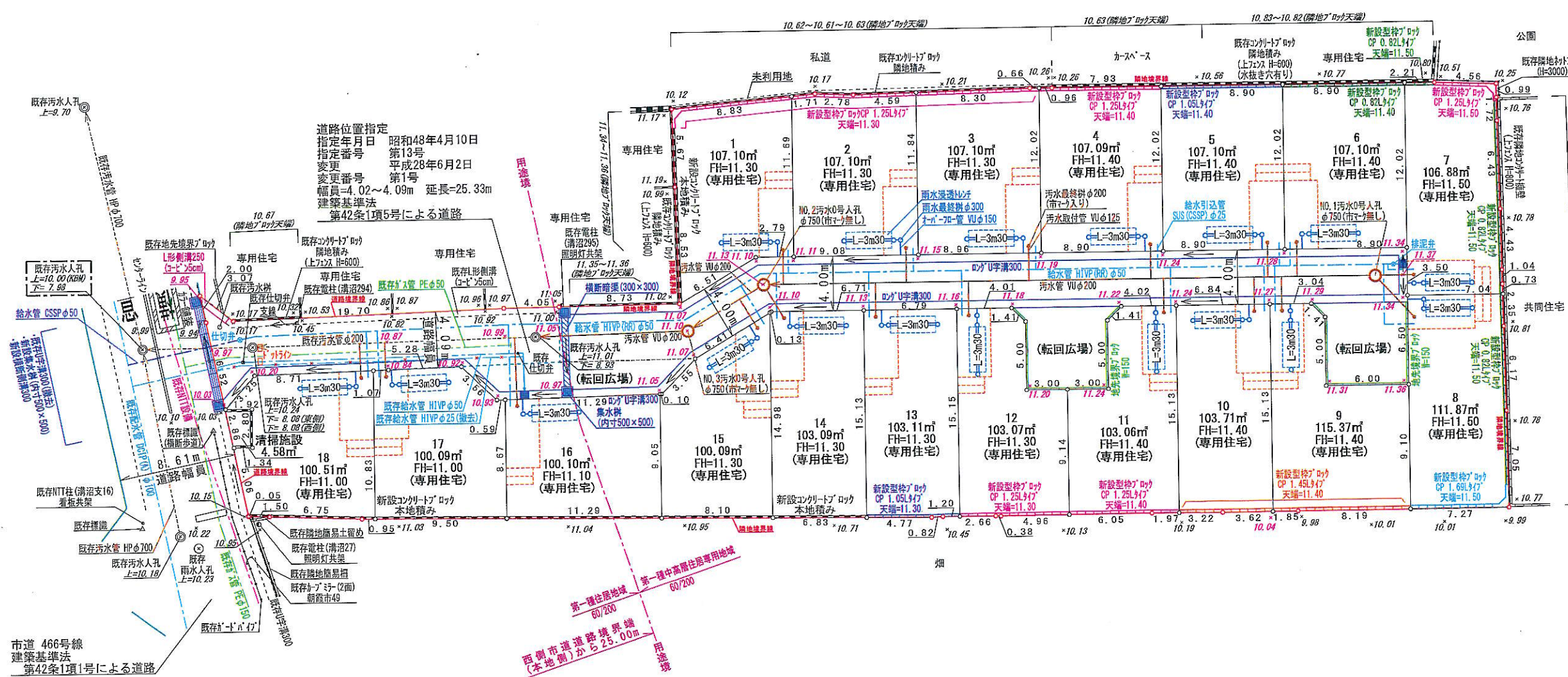
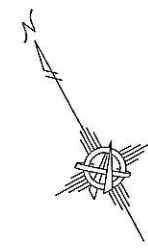
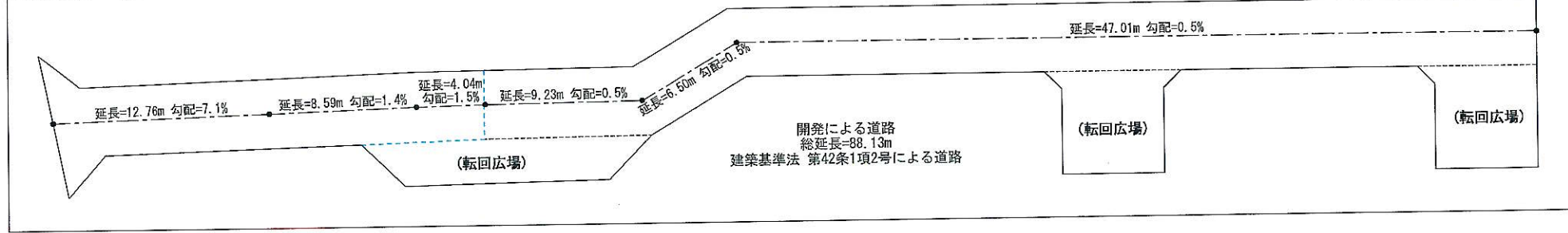


道路延長図 S-略図



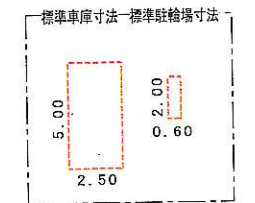
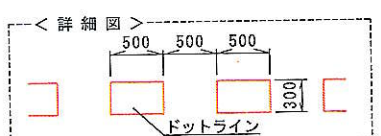
道路位置指定
 指定年月日 昭和48年4月10日
 指定番号 第13号
 変更 平成28年6月2日
 変更番号 第1号
 幅員=4.02~4.09m 延長=25.33m
 建築基準法 第42条1項5号による道路

市道 466号線
 建築基準法 第42条1項1号による道路

第一種住居地域 60/200
 西側市道道路境界線 (本地側) から25.00m
 用途地

凡 例	
	汚水0号人孔(市マ)φ750
	汚水管 VUφ200
	汚水最終弁(市マ)φ125
	汚水取付管 VUφ125
	雨水浸透樹 φ300
	雨水浸透トレンチ
	マンホール管 VUφ150
	給水管 CSSPφ50
	給水管 H1VP(RR)φ50
	給水管 SUS(CSSP)φ25
	仕切弁・排泥弁(φ25)
	マンホール管 VUφ300
	L形側溝250(コト)φ5cm
	横断側溝300
	集水樹(内寸500×500)
	グレーン蓋
	横断側溝(300×300)
	コンクリートブロック
	型枠マンホール CP0.82Lタイプ
	型枠マンホール CP1.05Lタイプ
	型枠マンホール CP1.25Lタイプ
	型枠マンホール CP1.45Lタイプ
	型枠マンホール CP1.69Lタイプ
	地先境界ブロック W=150
	流水方向
	*10.00 レベル(特設測量員レベルに ついては、図面部分を示す)

- ※前面道路の埋設管(給水管・汚水管・ガス管・地下ケーブル等)については設計図面と異なる場合があるので施工時に試掘を要す。
- ※車庫の位置・高さ・勾配及び給水・排水の取り出し位置については施工業者が事業主に工事着工前に確認をし、施工する事。又、車庫位置の高さについては、道路計画高に合わせて施工を行う。
- ※道路と宅地の高低差については法面処理とする。
- ※既存ブロック等については根入れが不明確の為、着工前に試掘し、施工が困難な場合は協議を要す。
- ※車庫スペースに汚水樹、給水引込管、浸透施設等を設置する際には、設置高さに注意すること。
- ※車庫スペースの仕上がり高さは、前面道路側溝に対し適切に施工する事。
- ※給水の引込については乙止水栓を設け、道路境界から2m以内にメーターを設置すること。なお、メーターは車に踏まれない位置に設置すること。
- ※給水計画の詳細については決定ではない為、指定工事業者による再協議を要す。
- ※車庫に設ける樹の蓋については耐圧蓋を使用すること。
- ※汚水最終樹は車のタイヤが乗入れられる部分は防護蓋とし、タイヤが乗入れられない部分でも耐圧蓋を使用すること。



土地利用区分	
宅地面積	1893.54㎡ 79.93%
区域内道路	471.00㎡ 19.88%
清掃施設	4.58㎡ 0.19%
区域面積	2369.12㎡ 100.00%

工事名 開発行為 縮尺 1/250 (A2) 1/353 (A3) 図面番号 土地利計画図 給排水計画平面図

所在地 朝霞市膝折町四丁目760番1外

調査日 2026年3月6日 作成日 2026年4月1日

株式会社 ヴェルテックスプラン
 Vertexpian Co., Ltd.
 代表取締役 村本 大輔
 埼玉県さいたま市朝霞区膝折町四丁目16番5号
 TEL 048(944)9953 FAX